

平成29年第1回定例会（2月議会） 産業観光分科会・委員会 提出資料

平成29年2月13日
観光文化スポーツ部

【補正予算関連】

観光振興課	秋田のインバウンド誘客促進事業について （東北観光復興対策交付金）	・・・	1
	秋田の観光宣伝力強化事業に係る債務負担行為 の設定について	・・・	3

秋田のインバウンド誘客促進事業について
(東北観光復興対策交付金)

観光振興課

1 目 的

訪日外国人旅行者の更なる誘客を図るため、観光施設等における受入態勢の充実や体験型コンテンツの整備を進めるとともに「大曲の花火」の活用による誘客対策を実施するほか、今後の東北観光復興対策交付金を活用した取組の効果的な推進を図るための検証事業を北東北三県が連携して行う。

2 概 要

(1) インバウンド対応レベルアップ事業 **30,353千円**

① 観光施設等におけるインバウンド対応力向上事業

県内の観光施設や観光案内所等のインバウンド対応力の向上を図るため、外国人とのコミュニケーションツールの作成や、英語力向上のための研修等を実施する。

- ・実施内容：指さし会話集等のコミュニケーションツールの作成
観光施設や観光案内所等を対象とする英会話研修の実施
観光案内所間のネットワーク強化のための協議会の開催 等

② 外国人旅行者向け体験型コンテンツ整備事業

秋田ならではの伝統・生活文化等に根ざした体験型コンテンツを活用した誘客促進を図るため、地域と連携して旅行商品化に必要な情報を整理したセールスシートを作成し、売り込みを強化する。

- ・実施内容：体験型コンテンツの磨き上げ及びセールスシートの作成

(2) 国際花火シンポジウム等活用インバウンド誘客事業 **8,125千円**

世界中の花火関係者が一堂に会する「第16回国際花火シンポジウム 大曲の花火～春の章～」の活用によるインバウンド誘客の促進を図る。

- ・実施内容：国際花火シンポジウム等の開催準備

(3) 北東北インバウンド誘致推進事業 **20,000千円**

東北観光復興対策交付金を活用した事業の検証を行い、今後の効率的かつ効果的な事業実施を図るとともに、北東北における交付金終了後のインバウンド対策のあり方等についても検討する。

- ・実施内容：実施事業の効果測定等による検証

※ (2) は大仙市との共同事業、(3) は北東北3県による共同事業

3 予算額	58,478千円
(1) インバウンド対応レベルアップ事業	30,353千円
内 訳	
・旅 費	597千円
・需用費	192千円
・役務費	100千円
・委託料	29,344千円
・使用料及び賃借料	120千円
(2) 国際花火シンポジウム等活用インバウンド誘客事業	8,125千円
	(負担金補助及び交付金)
(3) 北東北インバウンド誘致推進事業	20,000千円
	(委託料)

秋田の観光宣伝力強化事業に係る債務負担行為の設定について

観光振興課

1 目的

秋田の観光宣伝力強化事業については、地域や民間の取組と連携しながら、テーマやターゲット等を絞り込んだ誘客プロモーションを推進するため、首都圏や隣県等における観光キャンペーン等に要する費用を平成29年度当初予算に計上しているところである。

このうち、JR東日本の重点販売地域指定（4月～6月）に伴う春の大型観光キャンペーンの周知と県内各地の夏祭りのPR等を目的とする、春季「秋田犬の里」集中プロモーション業務については、春の大型観光キャンペーンの折り返しとなる5月中旬頃から開始するため、入札などに係る諸手続きを今年度内に進める必要があることから、債務負担行為限度額を設定するものである。

< JR東日本の重点販売地域指定 >

JR東日本と地元自治体等が共同で実施する観光キャンペーン。JR東日本の広告媒体の活用や旅行商品造成など、集中的な観光プロモーションを実施する。

本県では、平成26年10月～12月（アフターDC）以来の実施となる。

2 概要

JR東日本の首都圏主要駅等において、「秋田犬」をキラーコンテンツとする広告宣伝等を実施する。

3 債務負担行為限度額

30,500千円

(委託料)

JR東日本「重点販売地域指定」と連動した「春の大型観光キャンペーン」実施概要(案)

観光振興課

～JR東日本グループと県・市町村や観光事業者等が協力し、雪解けから新緑に至る変化に富んだ秋田の魅力を国内外に発信します～

コンセプト

キャッチフレーズは「さく、さく、あきた」

咲き乱れる春の花々、夜空にきらめく花火、満開の笑顔など、秋田の春の楽しさをストレートに表現しています。



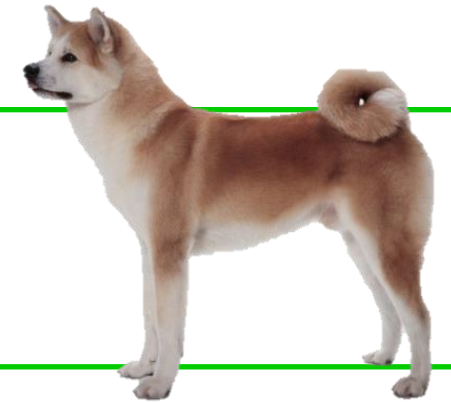
みどころ紹介

- 角館桜まつり(仙北市)など県内各地の桜祭り(4月中旬～5月上旬)
- 大曲の花火～春の章～(大仙市、4月25、27～29日)
※第16回国際花火シンポジウムの開催に合わせ実施
- 鯛まつり(男鹿市、5月中旬～6月下旬)
- これが秋田だ！食と芸能大祭典(秋田市、5月26～28日)
※県内の3行事を含む「山・鉾・屋台行事」のユネスコ登録記念イベントを同時開催
- 小坂町アカシアまつり(6月10～11日)
- 小町まつり(湯沢市、6月10～11日)
※6月10日には、第50回を記念したミュージカルを上演
- ラベンダーまつり(美郷町、6月上旬～7月中旬)



シンボルキャラクターは「秋田犬」

秋田県では、現在、世界的に高い知名度を誇る秋田犬を活用した首都圏プロモーションを展開しており、春のキャンペーンでも、ガイドブックやポスターで活用します。



宣伝・PR

- キャンペーンガイドブックの発行、駅貼りポスターの掲出、首都圏主要駅構内装飾
- オープニングイベント(有楽町駅前広場、3月18、19日)
- 函館市におけるPRイベント(函館蔦屋書店、3月6～19日)
- インターネットによる情報発信(県HPにおける特設サイトの運営) など

おもてなし

- 全県を対象とする「アキタノおもてなしスタンプラリー」の実施
※参加者に特典、割引等を提供、達成者には抽選により県産品等を贈呈
- 県民参加による「秋田おもてなし運動」の実施
- JR駅周辺等県内各所での装飾展開 など



二次交通の充実

(キャンペーン期間中に運行する主な二次交通)

- 事前予約型観光路線バス「八郎太郎号」(鹿角市)
- タクシープラン「とくとく十和田湖・小坂号」(小坂町)
- 森吉山周遊乗合タクシー・森吉山観光バス(北秋田市)
- 「白神山地専門ガイド付き」定期観光バス、「白神山地」貸切タクシー(藤里町)
- 秋田市観光myタクシー(秋田市)
- 男鹿半島あいのリタクシー「なまはげシャトル」(男鹿市)
- 田沢湖・角館周遊バス(仙北市)
- 秋田県南周遊バス「こまち蔵しっく号」(仙北市、大仙市、美郷町、横手市、湯沢市)